



いちばん怖い炭疽病を抑えてくれるし、ミツバチに影響がないから使いやすいね。

栃木県下都賀郡大平町 尾花 正人さん(34歳)



「ミツバチを上手に使うことが高品質ないちごづくりの決め手」と言う尾花正人さん。予防防除が遅れて炭疽病の被害が大きかった年もあったとか。

「苗づくりの時期に炭疽病の菌に感染すると、見た目は平気でも、定植して花が咲いて実がつく頃に枯れちゃうんだ。収穫の前半だったら、まだ予備の苗と交換できるんだけど、後半になると株ごと廃棄するしかないからね」。

そんな尾花さんが頼りにしているのが、アミスター20フロアブル(以下、アミスター20)。炭疽病・うどんこ病の予防として苗づくりの5月と7月に1回 ずつ、うどんこ病対策として子苗定植後の9月に1回、アミスター20の2000倍液を背負いの動噴で10a当り200~300l散布していらっしゃいます。

「効くよね、アミスター20。何と言ってもいちばん怖い炭疽病をきちんと抑えてくれるのが頼りになるね。うどんこ病も全然大丈夫。いちごの葉っぱもいたってきれいだよ。ミツバチにも影響ないのもうれしいね。アミスター20まいた翌日には、ハチを入られるから」と語る尾花さん。より高品質ないちごづくりに余念がありません。



syngenta.

シンジェンタ ジャパン株式会社

〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワー-X 21階
<http://www.syngenta.co.jp>

農業をご使用の際は、ご購入先、または当社ウェブサイトなどで最新の登録内容をご確認ください。 ®はシンジェンタ社の登録商標 TMはシンジェンタ社の商標

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●薬剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●使用後の空容器、空袋等は圃場などに放置せず適切に処理してください。 ;

※2007年2月5日現在の情報です。